

海老津駅南開発：住民投票で是非を 元岡垣町議ら条例制定署名／福岡

毎日新聞 2013年04月24日 地方版〔北九州版〕

岡垣町が進めているJR鹿児島線・海老津駅南側の開発事業の是非を住民投票で決めるため、元町議の西田陽子さん（63）らが23日、住民投票条例の制定請求に必要な署名を集める活動を始めた。

西田さんは事業見直しを公約に掲げて昨年12月の町長選に立候補したが、落選した。西田さんら住民グループは町議会に同趣旨の陳情を行ったが、3月議会で採択されなかった。

駅南側の道路建設は着工しているが、西田さんらが町に提出した条例制定請求書は（1）駅の南北を結ぶ地下自由通路（事業費8億4000万円）（2）駅南側広場（同2億6000万円）の整備は住民投票で民意を問うべき、としている。

西田さんは「町長選で私に投票した約5400人の思いを生かしたい。町の予算は福祉や教育など必要なところに使ってほしい」と話した。署名活動できるのは同日から1カ月間で、請求には有権者の50分の1（529人）以上の署名が必要。

【上入来尚】